

## 使用済燃料再処理機構 第18回運営委員会 議事概要

- 1 開催日時 平成29年12月22日（金）10時30分～12時30分
- 2 開催場所 使用済燃料再処理機構 会議室
- 3 出席委員 近藤駿介（委員長）、中根猛（委員長代理）、  
塩越隆雄、徳植桂治、永田高士、山口彰、四元弘子  
出席理事 井上茂（理事長）、村永慶司、関口恭三、出光一哉  
同席者 山上圭子（監事）

### 4 議事の経過および結果

#### (1) 委員会の成立状況の確認

本日の運営委員会の出席者は11名であり、定款第11条第1項に定める運営委員会の成立要件である総数の過半数が出席しているため、本委員会が成立したことを確認した。

#### (2) 議案審議および自由討議

##### a. 主な業務の執行状況について

理事長から、主な業務の執行状況について説明を行った。

<添付資料>

[「主な業務の執行状況」](#)

##### b. 再処理事業等の状況について

事務局から、再処理事業等に関する今後の実績確認手法の検討状況について報告を受けた。それらの内容をもとに自由討議を行った結果、事務局において、討議内容等を踏まえて、引き続き実績確認手法の検討を進めていくこととした。

##### c. 再処理工場及びMOX燃料工場のしゅん工時期の変更について（日本原燃株式会社）

日本原燃株式会社から、再処理工場及びMOX燃料工場のしゅん工時期の変更について、報告を受けた。

これに対して、委員からは、延期する3年間は体系的な安全性向上に資する仕組み作りに取り組んでいくことが大切等の意見が述べられた。また、理事長からは、今般のしゅん工時期の変更については、同社が一層の安全性向上を図るための対策に要する期間を総合的に判断した結果と受け止めており、今後、事務局として委員の意見も踏まえつつ、その内容を確認していきたいとの説明があった。

(3) その他

委員長は、議事概要に記名する者として、委員長の他、中根委員長代理および井上理事長の3名を指名したい旨を提案したところ、全員異議なく賛成した。

本運営委員会の議事の経過概要およびその結果を明確にするため本議事概要を作成し、前記3名は次のとおり記名押印する。

使用済燃料再処理機構  
運営委員会

委員長 近藤 駿介 印

委員長代理 中根 猛 印

理事長 井上 茂 印

以 上